

熊本県の平成26年度温室効果ガス総排出量について

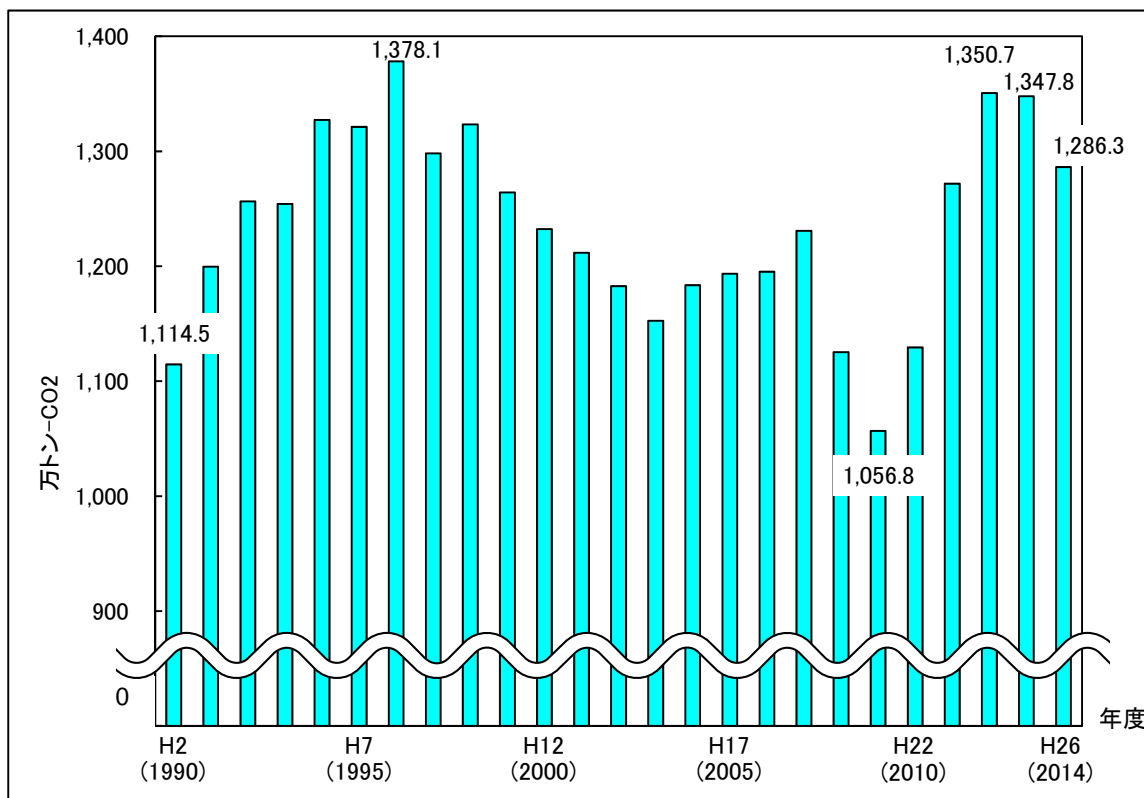
熊本県の平成26(2014)年度温室効果ガス総排出量について、以下のとおり算定しましたのでお知らせします。

1 温室効果ガス総排出量について

熊本県の平成26(2014)年度の温室効果ガス総排出量は、1,286万3千トン(二酸化炭素換算)であり、前年度比4.6%減でした。前年度比で、2年連続で総排出量は減少しました(図1)。

これは、国や電力会社の要請を受けた節電取組の継続によるエネルギー消費量の抑制や、再生可能エネルギーの電力量割合の増加に伴う電力排出係数の低下によると考えられます。

図1 温室効果ガス総排出量の推移



2 部門別の温室効果ガス排出量について

部門別の内訳は、産業部門が3割以上を占め最も多く、次いで家庭、運輸、業務部門となっています(図2)。

また、前年度比では、産業部門が2.0%減、運輸部門が4.2%減、家庭部門が7.1%減、業務部門が10.1%減となっています。

図2 部門別内訳

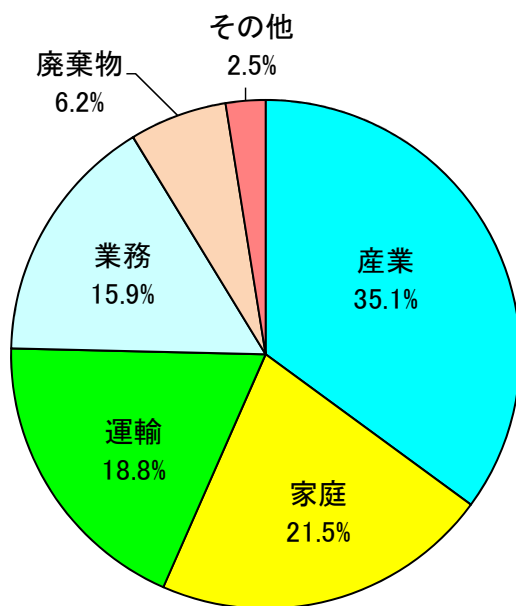


図3 部門別排出量の推移

